



海外旅行の前に感染症対策を



健康管理センター
中里 医師

年末年始に海外旅行を考えておられる方も多いかと思えます。渡航先の感染症に関する情報収集をし、何に気を付けるべきかを知っておくことも大切な準備の1つです。

海外での感染症流行状況については、厚生労働省検疫所 FORTH：<https://www.forth.go.jp/>や、外務省海外安全情報：<https://www.anzen.mofa.go.jp/>などのホームページで確認することができます。事前に最新の情報を入手してから出かけましょう。

また、海外で感染症にかからないために、正しい知識と予防に関する方法を身につけておくことも大切です。

- ① 予防接種 海外で流行している感染症には予防接種で防げるものがあります。特に長期滞在の場合は、余裕をもって医療機関で予防接種の相談をしましょう。

麻疹（はしか）については、近年海外で感染した患者を契機とする国内での感染事例が発生しています。短期間の渡航であっても、事前に母子手帳で予防接種歴を確認し、2回接種していない場合には予防接種を検討するようにしてください。風疹についても同様です。

- ② 食べ物や水を介した感染症対策

渡航先にもよりますが、E型肝炎、A型肝炎、細菌性赤痢などの食べ物や水を介した消化器感染症には特に注意が必要です。手洗いをこまめにする、生水は飲まない（ジュースなどに入っている氷にも注意）、野菜なども含めて、完全に火の通ったものを食べるようにするなどが有効です。

- ③ 動物や蚊が媒介する感染症対策

鳥インフルエンザ、中東呼吸器症候群（MERS：ラクダから感染）などの動物から感染する病気、デング熱やジカウィルス感染症、マラリアなど蚊が媒介する病気にも注意が必要です。むやみに動物に触れないようにし、蚊に刺されない服装や虫除けの使用を心がけましょう。

帰国前や帰国中から症状がある場合は、空港や港に設置されている検疫所で健康相談をすることができます。帰国後2週間程度は体調の変化に注意し、発熱、下痢などの症状が出た時には、早めに医療機関を受診します。受診前に症状や渡航先、滞在期間などについて電話で連絡し、医療機関の指示に従って受診するようにしてください。海外旅行が楽しい思い出でいっぱいになるように、出発前の準備の1つとして感染症対策も加えていただければと思います。



10月 新任医療スタッフの紹介

岩間 英明 (イワマ エイメイ)

職種： 医師 出身地：東京都 趣味特技：珈琲店巡り

紹介：患者さんに皮膚の病気について理解していただけるように、丁寧に説明することを心がけます。



佐藤 まゆみ (サトウ マユミ)

職種： 看護師 出身地：宮城県 趣味特技：音楽鑑賞、演劇鑑賞

紹介：患者さまに安心していただき、笑顔になれるように努めてまいります。どうぞ宜しくお願いします。



医療の豆知識 ノロウイルス食中毒にご用心!

毎年のように猛威をふるっているノロウイルスですが、今年もその時季が近づいてきました。正しい知識を身に付け、未然に防ぎましょう。まずノロウイルスの特徴として、感染力がとても強く、少量のウイルス量でも発症するおそれがあります。潜伏期間は24～48時間で、主な症状として吐き気、嘔吐、下痢、腹痛があり、発熱は軽度です。

次に感染経路ですが、以前はウイルスに感染した二枚貝の生食や加熱不十分によるものが原因となった事例が多く見られましたが、近年はウイルスに感染した人*が調理・加工して汚染された食品を原因とする感染がほとんどです。

(※ウイルスに感染していても症状が出ない場合の『不顕性感染者』も含みます)

最後に予防対策ですが、普段から感染しないように飲食物や家族の健康状態等に注意し、帰宅時や食事の支度前、トイレ使用後などのタイミングに手洗いを確実に行うようにしましょう。また、食品の十分な加熱(85～90℃で90秒以上)や調理器具等の消毒をしっかりと行いましょう。



【衛生試験室 副医療技師長 小糸 康貴】

『サービス品質研修』のご報告

8/30・9/11・9/28 院内スタッフのサービス向上を目的とし、講師に阿部先生を迎え「患者さま満足につながるコミュニケーションスキルを身につける」をテーマに講演と実技の研修を行いました。

(サービス品質推進委員会)



『JR仙台病院 駅の保健室』のご報告

9/15・10/8 仙台駅で血圧などの検査を臨時で行う保健室を開設、多くの方に病院を知っていただくきっかけになればとお客様に声を掛け2日間でおおよそ150名の方にご利用いただきました。

(経営改善プロジェクト)



『第10回食物アレルギー交流会』のご報告

9/29 にアレルギーで食品の除去が必要なお子さまと家族の交流会を開催し多くの参加がありました。



『感染勉強会』のご報告

10/1～3「抗微生物薬の適正使用、インフルエンザ、最近の感染症の課題」をテーマに麻疹・風疹が流行している状況での参考になる勉強会でした。

(感染対策チーム)



『第9回健やか写真展』のご報告

10/11～25 東日本鉄道OB会仙台支部主催の写真展が開催されました。風景や人物など31作品、秋の紅葉や花の写真など季節感のある写真が飾られました。



『第2回JR仙台病院 陶芸教室』のご報告

10/13 親睦と交流を目的に窯元の先生を招き開催しました。作成手順の説明後、手回しロクロで粘土をこねて作品づくり茶碗などを仕上げていきました。窯元で色釉薬と2回焼いた作品は12月完成です。



お知らせ ★糖尿病セミナーを11月15日13:30より開催します。詳しくはホームページをご覧ください。
★毎月第3水曜日15:00より定期演奏会を開催します。入場は無料 お誘いあわせご来場ください。

理念

高度で良質な医療と心のこもった患者サービスで地域社会に貢献し、調和のとれた企業立病院をめざします。

院 是
調 和

～基本方針～

1. 高度かつ良質な医療を提供し、地域医療機関との機能連携を強化して企業立病院として社会貢献します。
2. プライバシーの尊重と最善のアメニティに配慮し、安心と満足が得られる快適な療養環境を整備します。
3. 全スタッフが一丸となって心のこもった患者サービスを提供します。
4. 日々研鑽に努め、責任を持って仕事に携わる質の高い医療人を育成します。
5. 医療環境の変化に対応できる健全な医療経営に努めます。